

2022年 7月 5日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2022年 5月

開催場所：文書開催

出席者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	1人
地域住民の代表	3人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

* ホームの近況・取り組みについて文書で報告

～新型コロナウイルス対策として

- 介護度他
 - ◎ 美都① 平均介護度 1.44 平均年齢 86.5歳
 - ◎ 美都② 平均介護度 2.44 平均年齢 91.5歳
- 事故報告
 - ◎ 美都① 事故報告 3件
 - ◎ 美都② 事故報告 3件
- 入居者状況
 - ◎ 美都① 88歳要介護2女性～尿路感染により1週間の点滴治療
 - ◎ 美都② 変わりなし
- 職員
 - ◎ 美都① 変わりなし
 - ◎ 美都② 日勤職員1名 5/20よりデイサービスに応援勤務
日勤職員1名 6/1より休職より復帰
- 研修・取り組み・その他
 - ◎外部研修～6月オンライン研修受講予定
 - ◎内部研修～マニュアル確認「防火・防災」「苦情解決」
 - ◎その他～5/26職員健康診断

・活動

◎誕生会、お花見ドライブ、お楽しみ弁当、おはぎ作り、おやき作り、バイキング昼食、他

* 出席者の皆様からのご意見・ご要望（文書にて）

・資料を確認させて頂きました。面会については、ご家族の皆様が「窓越し面会」で入居者の姿を見ることができ、安心された様子を感じることはできます。

毎月写真を掲載したお便りからも普段の生活の様子を感じることはできますが、実際に入居者のお顔や動かれている姿を見ると、更に詳しい状況が分かり、安心感が増しますね。入居者の皆さんもご家族の方がお越しになると喜ばれているのではないのでしょうか。

◆事故報告に、薬の飲み忘れ・服薬ミスがあったとのこと、服薬介助について業務改善を実施したと記載がありますが、どのように改善をされたのでしょうか？

～服薬時、名前、朝・昼・夕食の確認を徹底すること、飲み込むまでしっかり見守りをするのももちろんですが、特に夕食後の服薬について、どの勤務者がいつのタイミングで服薬介助するかを見直しました。夕食時残っている職員は2名です。連携し、確実な服薬介助ができるように努めています。

◆コロナ禍で外に向けての活動が限られる中、食べる楽しみを計画される等、色々と工夫をされて、少しでも利用者様に楽しんで頂けたり、活動に繋げるよう努力されている様子が伝わりました。職員の方も制限のある中、活動の計画をされるのは大変かと思いますが、利用者様に寄り添った対応を今後もして頂ければと思います。

◆コロナ禍で活動が限られることで、下肢筋力の低下に繋がっていると感じているとの記載がありました。認知症状の進行によっては難しい方もおられるかもしれませんが、ホーム内で例えば「益ます元気体操」を行う等、体操をする時間を設ける等の取り組みを行ってみるというのはいかがでしょうか？

～ありがとうございます。テレビ体操の時間には、なるべく声をかけるようにしていますが、全員一緒にというのは、難しいです。それぞれの方ができることによって体を動かして頂くように、支援しています。毎日の居室掃除は欠かさないようにしています。モップやフローリングワイパーでの拭き掃除をして頂いています。

◆ご家族の面会の対応については、施設（法人）によって考えや対応は様々かと思いますが、コロナ禍でどのように対応を行っていくかは、とても難しいことだと思います。「窓越し面会」「オンライン面会」等、面会の方法はいくつかあるかと思いますが、高齢のご利用者様とご家族様との交流の時間をどのように設けていくか、報告にもありましたが、できることを精一杯努めて頂ければと思います。

- コロナの感染者も少なくなってきました。もう少しの辛抱だと思っています。
何かありましたら、ご連絡ください。
堺橋の周辺がきれいになり、よかったです。
～ありがとうございます。これからの雨の時期の前に、川沿いの木をきれいにして頂きました。
ご尽力頂きありがとうございました。
- 世の中は少しずつ普通の生活に戻りつつあるとはいえ、介護の現場では制約がありまだまだ大変ではないかとお察しいたします。これから暑くなります。皆様お身体ご自愛なさいまして、お過ごしください。
- 薬の飲み忘れ、服薬ミスとありましたが、とても大切な事です。大事にならないでよかったですね。活動の中で「皆さんと色々な楽しみを計画しておられる事」とても良い事だと思います。

◎皆様のご意見、ありがとうございました。